

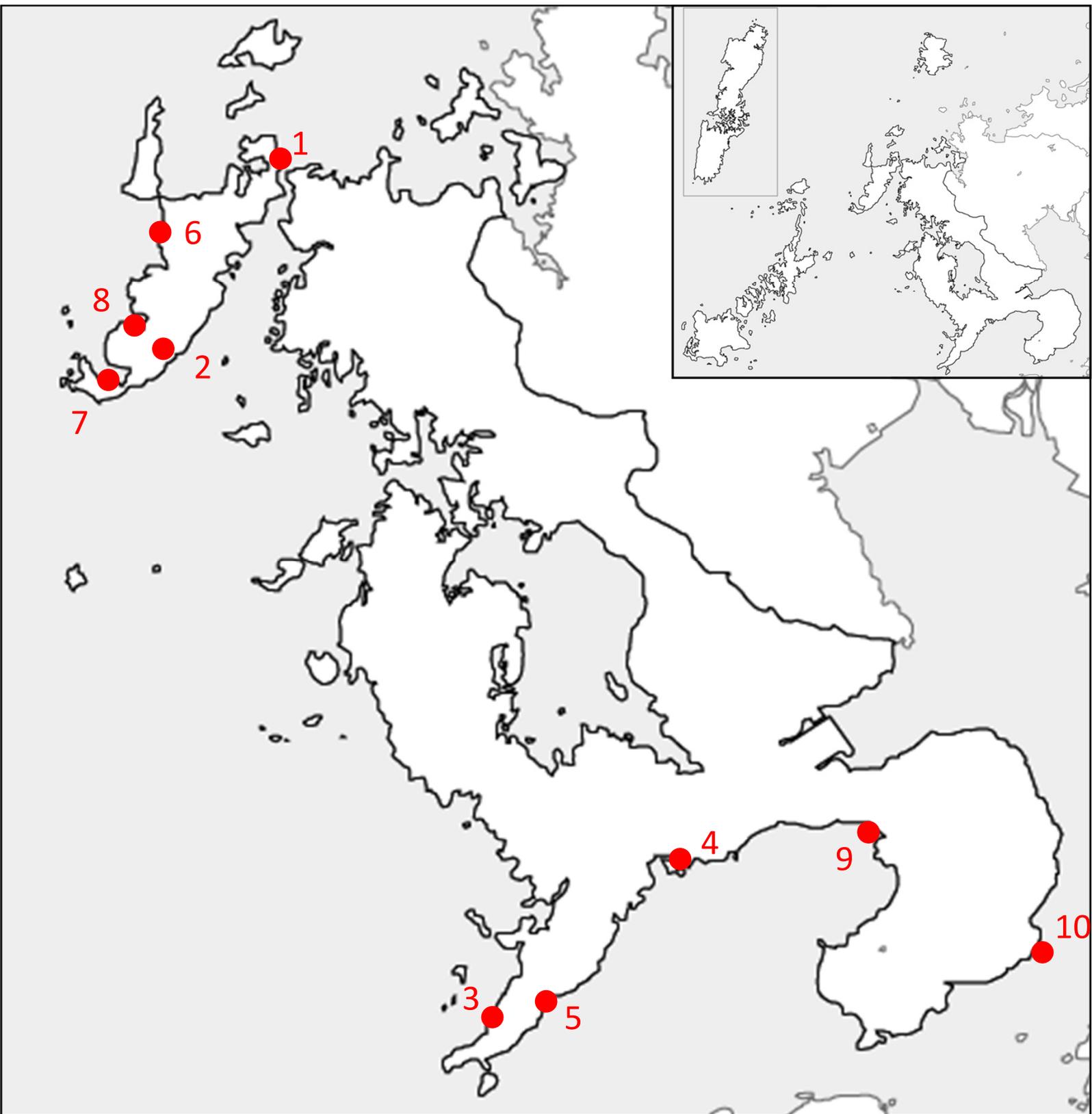
農山漁村地域整備計画

計画の名称 長崎県漁港漁村地域(本土)整備計画
計画策定主体 長崎県、長崎市、平戸市、雲仙市、南島原市
対象市町村 長崎市、平戸市、雲仙市、南島原市
計画の期間 令和4年度～令和8年度(5年間)
計画の目標 長崎県本土の漁港漁村地域においては、人口減少や漁業者の高齢化等により、過疎化や水産業の活力低下などの影響が現れてきている。 このため、長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025の基本戦略「環境変化に対応し、一次産業を活性化する」に基づき、施策として掲げる「漁業所得の向上と持続可能な生産体制の整備」を推進し、女性や高齢者等に対応した施設整備をはじめ、水産業や漁村の暮らしを下支えする漁港・漁村の環境づくりを目指す。 また、近年全国的に頻発する地震・大雨・台風・高潮などの自然災害に備え、災害に強く、安全・安心な暮らしと生命財産を守るための施設整備等を進める必要がある。 このため、長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025の基本戦略「安全安心で快適な地域を創る」に基づき、施策として掲げる「災害に強く、命を守る強靱な地域づくり」を踏まえ、高潮・波浪等への対策に寄与する施設整備をはじめとした防災・減災対策の充実を図る。
定量的指標 <ul style="list-style-type: none">○田助地区・前津吉地区・志々伎地区・古田地区・貝崎地区において、漁業活動に要する作業時間の短縮 (整備前の2/3以下)○野野串地区・戸石地区・為石地区・千千石地区において、高潮等の被害から防護する面積の確保 (計 19.1ha)○新獅子地区の漁港と主要地方道間において、水産業関係車両の離合時の停止もしくは後退回数の改善 (6回/日 → 0回/日)
対象事業 別紙のとおり

農山漁村地域整備計画の対象事業

事業名	事業型		事業実施主体	関係市町村	計画期間内の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
	事業型	事業箇所名 (地区名)							
漁港漁村環境整備事業	漁村再生交付金事業	田助	長崎県	平戸市	浮棧橋 1式	R4~R5	285,000	総事業費が10億円以下のため未記入	1
漁港漁村環境整備事業	漁村再生交付金事業	前津吉	長崎県	平戸市	護岸(改良) 82m 浮棧橋 1基 用地(改良) 800m ² 用地(蓄養水面) 1式	R4~R7	480,000	総事業費が10億円以下のため未記入	2
漁港漁村環境整備事業	漁村再生交付金事業	野野串	長崎市	長崎市	沖防波堤(改良) 60m 北防波堤(改良) 52m J護岸(改良) 34m 集落道 40m 種苗放流・効果調 1式	R4~R8	281,036	総事業費が10億円以下のため未記入	3
海岸保全施設整備_漁港	高潮対策	戸石	長崎市	長崎市	護岸(改良) 169m	R4~R8	171,888	総事業費が10億円以下のため未記入	4
海岸保全施設整備_漁港	高潮対策	為石	長崎市	長崎市	離岸堤 150m	R4~R8	537,598	総事業費が10億円以下のため未記入	5
水産物供給基盤整備事業	漁港関連道整備事業	新獅子	平戸市	平戸市	道路(改良) 294m	R4~R7	71,420	総事業費が10億円以下のため未記入	6
漁港漁村環境整備事業	漁村再生交付金事業	志々伎	平戸市	平戸市	(福良) 福良東外防波堤 78m -2.5m物揚場(改良) 20m H護岸(改良) 14m (船越) 浮棧橋 1基 西防波堤(改良) 68m 向月D物揚場 35m 取付護岸 5m 用地 1,900m ² 向月A泊地 1,900m ² 向月A護岸 42m (志々伎浦) 浮棧橋 1基	R4	20,400	総事業費が10億円以下のため未記入	7
漁港漁村環境整備事業	漁村再生交付金事業	古田	平戸市	平戸市	突堤(新設) 40m 突堤(延伸) 40m 西防波堤(改良) 70m	R4~R5	101,500	総事業費が10億円以下のため未記入	8
海岸保全施設整備_漁港	高潮対策	千千石	雲仙市	雲仙市	離岸堤 1,200m	R4~R8	945,000	41.4	9
漁港漁村環境整備事業	漁村再生交付金事業	貝崎	南島原市	南島原市	沖防波堤 10m 貝崎B物揚場(改良) 80m 突堤 40m 貝崎漁港物揚場(改良) 180m	R4~R7	557,400	総事業費が10億円以下のため未記入	10
合計 (全体事業費)							3,451,242		

長崎県漁港漁村地域(本土)整備計画 位置図



農山漁村地域整備計画評価調書

◆計画の概要

計画の名称	長崎県漁港漁村地域（本土）整備計画
対象市町村	長崎市、平戸市、雲仙市、南島原市
計画期間	令和4年度～令和8年度（5年間）
計画の目標	<p>長崎県本土の漁港漁村地域においては、人口減少や漁業者の高齢化等により、過疎化や水産業の活力低下などの影響が現れてきている。</p> <p>このため、長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025の基本戦略「環境変化に対応し、一次産業を活性化する」に基づき、施策として掲げる「漁業所得の向上と持続可能な生産体制の整備」を推進し、女性や高齢者等に対応した施設整備をはじめ、水産業や漁村の暮らしを下支えする漁港・漁村の環境づくりを目指す。</p> <p>また、近年全国的に頻発する地震・大雨・台風・高潮などの自然災害に備え、災害に強く、安全・安心な暮らしと生命財産を守るための施設整備等を進める必要がある。</p> <p>このため、長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025の基本戦略「安全安心で快適な地域を創る」に基づき、施策として掲げる「災害に強く、命を守る強靱な地域づくり」を踏まえ、高潮・波浪等への対策に寄与する施設整備をはじめとした防災・減災対策の充実を図る。</p>
評価指標	<p>○田助地区・前津吉地区・志々伎地区・古田地区・貝崎地区において、漁業活動に要する作業時間の短縮（整備前の2/3以下）</p> <p>○野野串地区・戸石地区・為石地区・千千石地区において、高潮等の被害から防護する面積の確保（計 19.1ha）</p> <p>○新獅子地区の漁港と主要地方道間において、水産業関係車両の離合時の停止もしくは後退回数の改善（6回/日 → 0回/日）</p>
対象事業	<p>水産物供給基盤整備事業 1地区</p> <p>漁港漁村環境整備事業 6地区</p> <p>海岸保全施設整備事業 3地区</p>
全体事業費	3,451,242 千円

◆評価

項目	評価項目	評価	説明
目標の妥当性	1 関連する計画との整合が図られているか。	○	「長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025」との整合が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか。	○	「長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025」に掲げる課題に応じた目標となっており、地域の課題に適切に対応する目標となっている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか。	○	指標は、漁港漁村地域の「活性化」と「防災安全」に寄与するものであり、目標と定量的指標の整合が図られている。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか。	○	事業完了時または年度の事業実績により評価可能な定量的指標としていることから、事後評価ができる適切なものとなっている。
	3 対象事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか。	○	指標は、目標との整合が図られており、対象事業の実施により発現する効果であることから、適切なものとなっている。
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか。	○	対象事業は、地域住民との合意形成が図られており、円滑な事業執行の環境が整っている。
	2 地元の機運が醸成されているか。	○	対象事業は、地域の要望等により地域の同意のもと実施するものであるため、地元の機運は醸成されている。

◆評価結果

評価1	○ 事業を実施	評価基準	評価1は、全項目に○印がついている。
評価2	計画の見直し		評価2は、1項目でも×印がついている。